

「石川の農林漁業文化賞」の創設



- 本県の農林水産分野の知事表彰は主に個人を対象としてきたが、農林水産物のブランド化などには、「地域」や「産地」を支える**「組織・団体」が大きく貢献**
- 近年、**国・県の農林水産業の施策**は、その対象を担い手個人だけでなく、**多様な農業者等の参画**による地域づくりや産地活性化等の取り組みを推進していく流れ
- **農林水産業は各地の食文化をはじめ、地元の風習や祭礼などに深く関係**
- 人口が減少する中、「農林水産業の振興」と、「多様な文化の維持・発展」に向け、「地域」や「産地」の取り組みが、今後、より一層重要であるとの思いが、石川県と北國新聞社双方で一致

石川県と北國新聞社が共催し、「石川の農林漁業文化賞」を創設

8月下旬：募集開始（市町、関係団体からの推薦を受付）

10月以降：審査委員会で選考（書面審査や現地調査の実施）

12～1月：表彰式（3団体を表彰）



復興フェア 「のともっとMARCHE TOKYO」の開催

○ 6月補正予算で措置した3大都市圏での復興フェアについて、
第一弾として**東京で「のともっとMARCHE TOKYO」を開催**

日 程：8月20日（火）

場 所：丸の内ビルディング1階 マルキューブ

内 容：・県産農林水産物や加工品の販売

・能登の農林漁業者の復旧・復興の現状を伝える
写真や動画の展示

・元プロ野球選手 松井秀喜氏からのメッセージ動画



同日から開催

レストランフェア

日 程：8月20日(火)～9月2日(月)

場 所：丸の内ビルディング内や東京駅
周辺のレストラン約20店舗

内 容：能登牛や県産米などの県産
食材を使用した料理の提供



写真展のイメージ



元プロ野球選手
松井秀喜
買って応援、ありがとう



料理のイメージ

⇒11月に愛知・大阪、来年2月頃に京都、3月に県内でもフェア開催予定



応援消費おねがいプロジェクトの広がり



○県内外の石川県産品を取り扱う店舗等で、共通の赤いハートのロゴマークを店舗や商品に貼っていただくことで、**応援消費の機運を高める取り組みが広がっている。**

※ロゴマークのダウンロード数：23,365回

日本郵便(株)北陸支社の取り組み



①県外へ差し出されるゆうパックへシールを貼り付け



②郵便ポストにステッカーを貼り付け



デジタルサイネージ



- ・金沢駅 百番街
- ・NEXCO 中日本 パーキング エリア など

イベント



「PEACEFUL PARK 2024 for 能登」内「応援消費マルシェ」など

「復興フェア」をはじめ、今後もロゴマークの活用を通じて、県内外の多くの方に引き続き能登に心を寄せていただき、**県内事業者の支援、地震の風化対策につなげる。**